

しのだ ゆたか
篠田 裕

Shinoda Yutaka



文学部 英語英米文化学科 教授

研究者略歴

○生年月

○学歴

青山学院大学 文学部 英米文学科卒業(1985. 3)

青山学院大学大学院 文学研究科博士前期課程修了(1988. 3)

○学位

文学修士(青山学院大学/1988. 3)

○主な職歴

徳島文理大学講師 文学部英米文学科 (1995. 4)

徳島文理大学助教授 文学部英米文学科 (2002. 4)

徳島文理大学准教授 文学部英米言語文化学科(現:英語英米文化学科) (2007. 4)

徳島文理大学教授 文学部英語英米文化学科 (2015. 4)

○専門分野

英語学、日本語学

○所属学会

日本言語学会、日本英語学会、日本語用論学会、日本語文法学会、

国際ユーモア学会、日本笑い学会、日本比較文化学会

○担当授業科目

英文法I、英文法II、英語読解法II、英語学概論I・II、英語音声学I・II、英語C

○現在の研究

ジョークと怪談の構造比較、終助詞の機能解明

主な業績

○主な学会

・社会活動等

○主な研究論文

・著書等

① 怪談の構造(後): 怪談のリアリティ『比較文化研究』95 (2011. 2)

② 怪談の構造(前): パンチラインの機能『比較文化研究』94 (2010. 12)

③ 感嘆性の概念について 岡地ナホヒロ(編)
『交流は海峡をこえて』ふくろう出版 (2010. 7)

④ 終助詞「な」の意味再考『比較文化研究年報』23 徳島文理大学 (2007. 3)

⑤ 終助詞「な」と「ね」の認識的意味
『比較文化研究年報』22 徳島文理大学 (2006. 3)

⑥ 終助詞「か」「よ」「ね」「よね」の機能
『文学論叢』23 徳島文理大学 (2006. 3)

⑦ 日本語の助詞「ね」の対人的機能とあいづち
『比較文化研究年報』21 徳島文理大学 (2005. 3)